

MGD治療の 最新アップデート

日時：2018年10月12日（金）7:30～8:30

会場：第9会場（東京国際フォーラム ガラス棟5F G502）

共催：第72回日本臨床眼科学会／株式会社日本ルミナス

ドライアイは眼科疾患の中でも非常に多くの患者がいる疾患の一つです。疾患の重症度により患者のQOLへも大きな影響を与えます。

ドライアイで診察に来られる患者は、我々が考える以上に生活に影響を受けており、大きな悩みとなっている例もあります。

2007年には米国のLempらによりドライアイ症候群の約86%がマイボーム腺機能不全（meibomian gland dysfunction: MGD）を発症していることが報告されており、ドライアイの診断・治療をする上でMGDについて理解が必須となっています。

本セミナーではMGDについて検査方法、また海外、本邦で行われている最新の治療について、昨年に引き続き有田玲子先生より最新情報のUpdateをご発表いただきます。また韓国よりKyoung Yul Seo先生をお迎えし韓国でのMGD治療についてもご発表をいただく予定です。

本セミナーが多くの先生のMGD治療に関しての理解を更に深めていただく一助になればと考えております。多くの先生のご参加をお待ちしております。

座長



東邦大学大森病院眼科 教授

堀 裕一 先生

1995年 大阪大学医学部卒業 大阪大学医学部眼科学教室入局
2001年 米国ハーバード大 スケプス眼研究所 研究員
2006年 大阪大学医学部眼科 助手（助教）
2009年 東邦大学医療センター佐倉病院眼科 講師
2011年 東邦大学医療センター佐倉病院眼科 准教授
2014年 東邦大学医療センター大森病院眼科 教授

演者



伊藤医院 副院長,
LIME研究会 代表

有田 玲子先生

1994年 京都府立医科大学卒業
2001年 京都府立医科大学大学院博士課程修了
2002年 慶應義塾大学眼科 助手
2005年 伊藤医院眼科 副院長
2007年 東京大学眼科 臨床研究員
2011年 慶應義塾大学眼科 講師（非常勤）

演者



Yonsei University College of Medicine
Professor of Department of Ophthalmology

Kyoung Yul Seo先生

1992年 Yonsei University, Republic of Korea M.D.
2002年 Yonsei University, Republic of Korea Ph.D in medicine
2003年 Assistant Professor Yonsei University Medical college
2006年 Postdoc National Institute of Health
2009年 Associate Professor Yonsei University Medical College
2014年 Professor Yonsei University Medical College, Seoul, Korea